

# 聞かせてください あなたの人生

あなたの歩みを小さな本にします



いちか  
花

私たちは「聞き書き」をしています

## 聞き書きとは・・・

人生の先輩であるお年寄りの方々に、昔の仕事や生活の知恵・技、暮らしの苦勞や忘れられない出来事等を聞かせていただき、「話し言葉」だけで文章にまとめる活動のことです。裏を見てくださいね、実物を載せています。

あなたの人生を振り返って、嬉しかったこと、楽しかったこと、辛かったことなど話したいことだけ話してください。私たちがお話をうかがって、あなたが話した通りの言葉で文章にし、当時の写真や資料を入れて、あなただけの小さな本を作ります。



## ※製作の手順

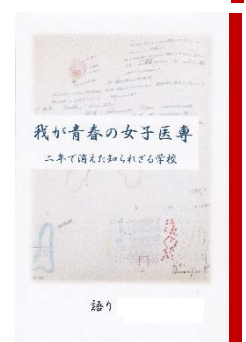
- 1 ご自宅または他の場所で1～2時間ほどインタビューします。準備は必要ありません。質問に答えながら当時を思い出してお話していただきます。
- 2 思い出の品や写真、資料などをお持ちください。聞きもらしたことがある時はお電話いたします。
- 3 完成 およそ1ヶ月半～2ヶ月後・・・お渡し（3冊程度）

## ※費用

私たちはボランティアグループなので製作費用はいただきません。紙、印刷費等の実費（千円程度）だけです。

※もっと詳しく知りたい方は以下の連絡先にお電話ください。

連絡先 ☎



「明日に向かって今を生きる」より

### 東京での仕事

東京では叔母の一番親しい友人がやっていた藤村洋裁店に行きました。叔母のところは既製服を作る会社で洋裁が習えないからお店があったのは、江東区の亀戸（かめいど）です。下町でしたね。

昼間働き、夜は洋裁学校に通い、二年で卒業しました。結局四年働いて、ある程度縫えるようになったね。意外と上手になつて・・フフ。給料は七千円だったと思います。七、八人縫子がいる中では一、二番にいい給料だったんですよ、うん、うん。住み込みみたいな形だったから、まあ、こずかいですよ。

「LADYとLADY」より

### オーナーの心構え

えっ、なに？ バーテンはもてるだろうって？ そうね、口が巧くて調子のいいこと言うからですね。流れ者が多いね。お客さんに悪さしていなくなるなんてことありますよ。ウチの店でもあってね、それから従業員に気を付けるようになりましたね。店の品位に関わりますからね。それとなんととっても、やっぱり笑顔。「作る笑顔」は無理がある。「自然の笑顔」が大事です。何があっても笑顔、あたしは、なんだかんだ頭にあっても、店に入ると、何もなくなっちゃう、自然と笑顔になりますね。



「今 ナマハゲを語る」より

### 小学校五、六年の頃のナマハゲ体験

五、六年ともなると、やっぱり、ほれ、ああ、これは、どこそのあんちゃんやんが、ナマハゲやっつてるっていうのがわかってくる。わかっていても、やっぱり、ナマハゲに訓戒される立場だから・・・。

ナマハゲ「学校さ遅れねで行つてらか。おやじの言うこと何も

聞かねえんでねえか。・・・」

父親 「なんも、なんも、いい子だ。親のいうことばかり

聞かない子もだ。」

「MEMORY」より

### 小学校四年くらいの時

その家は子どもが沢山いて親が働きに出ても見てる人いな  
いし、毎日赤ん坊をおぶって学校にきたものね。

私、びっくりしたのはね、いつも、しよいながら教室に入らないで、こう、廊下で授業見てるの。泣いたりするからね。それでも勉強できたのね。

二ツ井中になってから、ここがすごいの！ 高校には行けないけど、みんなと一緒に（高校の）入学試験を受たいて言っ受けたんですよ。泣きたくなるね、ほんとに。結果、二ツ井中学校で一番の成績だった。その後、琵琶湖あたりの紡績会社に行つて働いてた。当時は貧しいということから、力があっても、やっぱり自分のやりたいこととか、夢とか、実現できなかったと思う。